

全てはこの日のために

『……あの経験が無になるとは絶対に思えないし、僕も絶対、忘れないと思う。僕は、あそこが物語の最後じゃなくて、最後は栄光をつかむドラマの途中なんだって信じてます。……』

かつて名古屋グランパスエイト 川崎フロンターレに所属し、現在はスポーツジャーナリストとして活躍する中西哲生が、98年のJ1参入決定戦から1度目のJ1昇格までを綴った自著「魂の叫び」の中で、いわゆる『博多の森の悲劇』について語った言葉だ。

シーズン開幕より今日に至るまでに山雅が喫した4つの敗北。こちらの一瞬の隙を要田に突かれた悪夢のホーム・信州ダービー。黒河・数馬を中心としたDF陣の前にあと1点が遠かったホームでのJSC戦。なす術なく蹂躪され、自力優勝が一度は消滅した雨中の松本・フェルヴォオ戦。そしてPK戦までもつれながらも全国にあと一歩届かなかった、県選手権決勝・大原戦。今更言うまでもなく、どの敗北をとってもそれぞれがとてつもない苦しいものだ。

『あの敗戦は必然だった』などと言えるほど自分は物事を連観できるような心境に達していない。仮に達していたとしても、山雅についてそんな事を言うつもりは更々ない。どのような理由であれ、やはり愛するチームの敗北を見るということは本当に辛いし、悔しい。でも、これらの敗北があったからこそ今がある、ということもまた疑いようのない事実だと自分は思う。山雅に関わる人、それぞれが4つの敗北を無駄にせず、真正面から見つめ、咀嚼し、自らの糧とし、その結果としてチームと自分たちは昨年より、そして今シーズン開幕前より間違いなく大きく成長した。最後は栄光をつかむ、皆がそう信じて。試合の度に県内はもとより全国各地からアルウィンに集う仲間達。生まれも育ちも年齢も性別も、何もかもが違う。共通点はただひとつ、『山雅が好きだ』という熱い思いを持っていること。そんな人々が山雅の名の下に集まり、それぞれの出来得るさまざまな形でチームを後押ししている。宇都宮からアルウィンに来る度に、そしてアウェイの地に赴く度に自分が今そんな人々の輪の中にいる事を、そしてたとえ微力でも力になっている事を、心から誇らしく思う。今、このサポーターペーパーを読んで下さっている方々は、そんな山雅が好きで好きでたまらない方々ばかりのはず。きっと自分よりも長い間、山雅を見つめてきた人たちが数多いと思う。そんな皆さんに自分がものを言うのもおこがましいような気もするが、言わせて頂きたい。

魂込めて腹の底から声を出し、手拍子をし、飛び跳ねよう。山雅に対するそれぞれの熱くたぎる思い、山雅に託した願い、そしてその先にあるそれぞれの夢。今日聖籠に来る事が叶わなかった人々の分まで、その全てを全身全霊をもってあらゆる手段で表現しよう。JSCの選手には畏怖と脅威を、そして山雅の選手には勇気と力を与えるために。現在リーグ首位だとか優勝だとか、そんなことはもう関係ない。今、目の前には絶対に倒さなければならない敵がいる。この敵を倒さなければ、今シーズンの全ての努力が水泡に帰してしまふ。松本山雅FCの『栄光をつかむドラマ』の終わりの舞台は、断じて新潟の人工芝グラウンドではない。クライマックスは12月、熊谷の地に用意されているんだ。選手・スタッフ・フロント・そしてサポーター、みんなの力と思いを結集してJSCを完膚なきまでに打ち砕け。この壁を突き崩した時、地域リーグ決勝大会へ、そしてJFLへと通じる道は必ず開けると信じている。今年のスローガンである『団結～Breakthrough～』。今こそ体现の時だ。

2007年9月9日、聖籠町・JSCグラウンド。全ては、この日のために。

【ぜろわん@宇都宮】

「悔し涙」は、もういらぬ

2007年、負けた試合はリーグ、カップ戦合わせて4試合あった。敗北の味はとてつもなく苦い。誰だって負けるのは嫌だ。しかし、敗北を糧に人間は成長できる。いや、しなければならない。

自力優勝がなくなった、雨の白山(6月24日 対フェルヴォオローザ石川・白山)。リーグ戦も最終盤に迫っての1-4という余りにも衝撃的なスコア。呆然とする選手を前にして、どうしていいかわからず足に固まってしまった僕の心の内を察したのは、吉村憲文強化担当だった。

「——辛いけど、聞くのも答えるのも仕事やからな」

つまり、それがプロフェッショナルだ、ということなのだ。その一言に背中を押された僕は、打ちひしがれ、足取りの重い選手に、“今の心境”を聞きに行ったのである。仕事とはいえ、心の傷を抉るような残酷な行為ではある。しかし、MF竹内優は悔しさを押し殺しながら、努めて淡々と口を開いてくれた。そして最後に、「まだ何も決まったわけじゃないので、頑張ります」。そう。まだ勝負は決まらなかった。AC長野パルセイロ、ツエーゲン金沢と強豪を撃破、JAPANサッカーカレッジが星を落とした事もあり、松本山雅は一転リーグ首位に躍り出た。それは、選手たちがあの敗北を糧にした証左である。

今季最終戦。対戦相手は幾度と無く煮え湯を飲まされてきた、JAPANサッカーカレッジ。勝った方が優勝。まさに“All or Nothing”。蹴球の神様の意地悪さにも程があるが、この難敵を蹴散らしての優勝には格別の意味があるだろう。勝てない相手ではない。引き分けでも優勝は濃厚だが、最後まで勝って泣こう。幾つかの敗北を経て、それを糧にして成長した姿を相手に見せ付けてやろう。「悔し涙」は、もういらぬ。

山雅SCが松本山雅FCになって3年。その3年間は僕達が松本山雅と共に闘ってきた3年間でもあった。辛島啓珠監督の就任、2部優勝、選手との別れ、そして出会い、右肩上がりが増える観客、幾多の熱戦、悔し涙、嬉し涙……。数多くの色々な出来事と対面し、ナイーブだった僕達も少しずつ強くなってきた。ねえ、そうでしょうか？

「北信越リーグは意外に面白かった。だけど、そろそろ“上”を知りたい！」

JFL昇格への準備は完了した。さあ、2007年9月9日を北信越リーグでの最後の日とするために、大声援をピッチに送ろうではないか。そして、聖籠の街中に響き渡るほどの勝利の凱歌を皆で歌おうではないか。

繰り返そう。「悔し涙」は、もういらぬ。

【多岐太宿】

団結～Break through～

山雅と共に歩む、全ての人の思いが、アウェイの地で戦うイレブンの勇気になる。さあ、皆で歓喜を掴もう！そして、次のステージへ！【tk19681016】チームを信じて、戦おう！そして新潟で歴史の目撃者となろう。【scrumhalf】大きな意味をもつこの試合に勝つためにはどんなに苦しい場面でも絶えずピッチにエネルギーを送り続けましょう！「頑張れ！」単純なこの一声が選手に力を与えます！俺たちの声で勝利を勝ち取りましょう！【sin】共闘！これのみ。全ては新潟で決まる。山雅の勝利を、優勝を皆で奪おう！新潟では暴れよう！声出して、山雅コールを！俺達に出来る事は他にはない！勝つ！喝！勝つ！【都・オカン】獲りに行く。勝って最高の笑顔に。【ヨディ】俺たちには行くべき所がある。俺たちならやるべき事がある。俺たちだから出来る事がある。新潟に行く人も、行けない人も、気持ちは絶対一つに繋がっている！共に、戦おう。【タナ】少しでも選手のチカラになれるように、精一杯の声を選手に届けよう。手を叩こう。そして、今こそ、団結。共に闘え、松本山雅。【tsuru】現地にはいけないけど、頂へと上っていくためにこんなところで立ち止まってる場合じゃない。東京と松本、離れていてもともに戦おう。勝ち取れ北信越！掴み取れJFL！当日は俺の魂を新潟方面に向かわせます。現地組の皆さんのちからで昇華させてやっってください。【じよ】9月9日に向けて……ママン甘いの断ち、パンパンお酒断ちをします！2人わ新潟にも行きます！よろしくおねがいします。って……ベストメンバーで自分達のプレーをして下さい！そうすれば自然と結果はついてくる！それが山雅だと思うから！【@いちカメ@】勝て、勝て、勝て、絶対勝て！先週のような試合は見たくない！うまく勝つ必要はない！全霊をかけて戦え！サポーター全員が同じ気持ちで戦っている！【みゃん2512】もう「頑張れ！」しかないでしょ！【やきとりはうす まるちゃん】最後こそ今年のスローガン「団結」「ブレイクスルー」【koihiro】気持ちはひとつ。あとは少しの勇気だけ。北信越を飛び越えろ！【琉】全てはこの日の勝利のために！山雅ならできる！絶対勝つ！必ず！！【club416】

山雅イレブンと共に戦う！！気持ちは一つ、新潟の地で今年最大級のパワーを送る！！【evian】選手が一番苦しい時に、みんなの声を合わせたコールが、きっと選手を後押ししてくれる。きっと最後の一步が勝負を分けるから、みんなの声で、山雅がその一步を踏み出すように願ってます。【yone】当日は新潟までは追いかけることが出来ませんが、山梨から応援しています！気持ちは一つ！勝利を信じてます！【ボリス】「団結」選手、スタッフ、サポーターのそれぞれが力を出し尽くそう。終了のホイッスルが鳴るまで、腹の底から声を出そうぞ。聖籠は松本だ！！マツツモト！！マツツモト！！マツツモト！！最後は笑おう、泣こう。【Mr.568】信州・松本の熱い魂をぶつけろ！【清水】山雅の熱い想いはどこにも負けない。山雅の本気を見せてやる！！【ほこ】眼前の信号はオールグリーン！進むだけ！前へ、そして上へ！【ヨシ】これが本当×2の、大一番!!!共に闘いましょ！！【エミ】サッカーにあまり興味のなかった私をここまで熱くさせてくれた山雅。優勝して、みんなの笑顔が見たい！！絶対に見る！！自分達の力を信じて、一丸となって闘うよ！！【くー】監督、選手、スタッフ、サポーター、今まで以上に団結！！絶対勝ち獲って、みんなで笑うよ！！【Kenn】夢は逃げない 団結が夢を現実に変える さあ行こう一歩先のステージへ【空港人@UM】山雅に「敗北」という言葉は先。勝利だけを信じ、前向きに打ち進め……思いは一つ、心は一つ。【ラスカル(Ver.2)】何が何でも勝つ！皆でJFL行こう！【YOU-SUKE】1人1人が力を合わせれば、大きな力になる。少しでも選手の力になるように、声を、そして熱い気持ちを届けよう！離れていても、気持ちはひとつ！東京からパワー送ります！みんなで勝利を掴み取ろう！！【ゆか♡】苦しかったら、思い出して欲しい。俺らは決して一人じゃないことを。選手も、スタッフも、サポーターも、みんなが支えあって、この山雅があるんだってことを。だから苦しくても、戦い続けろ。仲間を信じて、最後の最後の最後まで。勝つのは俺らだって、信じ続けろ。俺らなら絶対にやれるから。……分かった？分かったらさっさと行くぞ。北信越を獲りに。【ようへい】

JSCグラウンドを埋め尽くす圧倒的な声援と圧倒的な手拍子、そして圧倒的な気持ち。そのどれもが欠けても今日の試合は勝ち抜くことはできない。共に戦いましょう！！「俺達は信じてる」その気持ちを選手達と一緒にぶつけよう！！【ばらさん】この日を迎えるために俺たちは山雅と共に歩んできた。全ての喜びも、全ての悔しさも、全てこの日のために。幾万の夢を今、現実に……頂を獲る。ピッチ上の選手たちに力限りの声と手拍子を。チームに携わる全ての人たちに勇気と活力を。松本、信州、全国各地からの全ての想いよ……聖籠のピッチへ届け！！俺たちは一人じゃない。隣の人も、その隣の人もみんな仲間だ。辛いときは声をかけ合おう。どんなときも共に闘う仲間がいる。「必昇」……必ず「雷鳥」は昇る。【おばらっち】俺たちの居場所はここじゃ無いんだ！もっと上に行こう。共に戦いましょう！！【461】宣誓 最終節勝利の願掛けで止めているタバコ。優勝したら、そのまま止めます。オレにタバコ吸わせないで下さい。【けーしー】行けよ最後まで!! 全ての力を出し尽くす。選手と共に。山雅の力、みせてやれ!!【しい】今までやってきた事を信じて、力のすべてを解き放て！「団結」「共闘」そして結果は必ず付いて来る！！【しるび】全てはこの日の勝利のために。全てをこの日の勝利のために。ぜってー一勝つ！！【ニッキー順】今年度のチームスローガン「団結」はきっと今日のためにあったんだと思う。北信越を越えるために選手と共に闘おう！！！！【シゲ】9月9日、新潟で戦った山雅ファミリー全ての人が、笑顔と誇り、そして北信越最強の称号を掲げて、松本に帰ってこよう！大丈夫！山雅は強いっ！！【くにちゃん】行動を伴わない願いは呪いと一緒。自分たちは自分たちでできることやってきた。選手、スタッフ、サポーター。山雅ファミリー全員の勝ちたいんやって気持ちをここでぶつけよう。このチャンス、死んでも放さない。【瑛】JFL昇格へのチャンスがこれほど多い年はもう当分ないかも知れない。だからこそ、今年、この試合にすべてを懸けたい！「ここで負けたら意味がない！」選手が集中出来るように考えよう！一人ひとりが頑張ろう！みんなで優勝を掴み取ろう！【ユキナリ】